

*Meiji Univ. Harmonica Society*  
*No. 119 Regular Concert.*

# *Feel The Beat!*



*1991. 11. 22. (Fri.)*

*at. Hikihune Bunka Center*

WELCOME !



## ごあいさつ

### 部長 北島 忠男



8月に入ってから週末になるとやってきた台風と、連日の雨によって、ほとんど快晴の日を見ずに、秋が深まってしまいました。巷では、長雨による野菜の値上がりや、東京都の小売物価指数の上昇を引き起こしていると報じられています。

春の定演が終わってからは、クーデターとその失敗、各共和国の主権の拡大といったソビエトでの変化が耳目を集め、国内でも、バブル経済の破綻と金融・証券スキャンダルが大きな問題となっています。また、明大の代人受験問題は、あつてはならないことが起きただけに、とても残念な出来事でした。

こうした内外の目まぐるしい動きの中で、明大ハーモニカ・ソサエティーでは、10月27日にOB会を開催し、新会長を始め幹事諸氏を選出して、その組織強化を計ると共に、ソサエティーの支援体制を確立しました。本日、第119回目の定期演奏会を開催することになりましたが、この演奏会は、OB・在校生部員が新しい気持ちで迎えた演奏会といえます。ご来場の皆様におかれましても、今後とも、一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

### OB会会長 浅野 芳昭



掌に乗るようなあの小さな楽器から、どうしてあんな調べが生まれるのだろう。この不思議にとりつかれた時が小学3年生でした。それから50年、今でも同じです。部員も、私達OBも多かれ少なかれ音楽に対しては一種の「狂」なのでしょう。そういう現役の諸君が一生懸命演奏します。

秋の調べを、ごゆっくりどうぞ。

### 幹事長 堀井 英一



本日はお忙しい中を明治大学ハーモニカ・ソサエティー第119回定期演奏会に御来場頂き、誠にありがとうございます。

この秋の演奏会は、私達3年生が幹部となって運営するもので、いろいろな試行錯誤を重ねながら、今日の演奏会を迎えることができました。これには、より大きな戦力として要求される1年生、一本立を求められる2年生、そして今日の卒業演奏を最後にハモソを去られる4年生などの協力があったことを忘れるわけにはいきません。

春秋2回の定期演奏会のうち、秋の演奏会の場合は、春と比べてどうしても地味になりがちですが、私達現役部員一同は、現在の持てる力を全て発揮して、学生らしい潑刺とした演奏をしたい、と心がけておりますので、温かく見守って頂きたいと思っております。

最後になりましたが、本日の演奏会の開催にあたり、御指導・御協力を賜りました諸先輩、関係者の方々に厚く御礼申し上げます。



# 1st Stage

## 1. 明日の恋に投げ Kiss

music: 谷村 有美

## 2. てまねき

music: KUSU KUSU

## 3. 星に願いを

## 4. MATO GROSSO

music: David Matthews

## 5. 高野サンバ

music: NANIWA EXPRESS

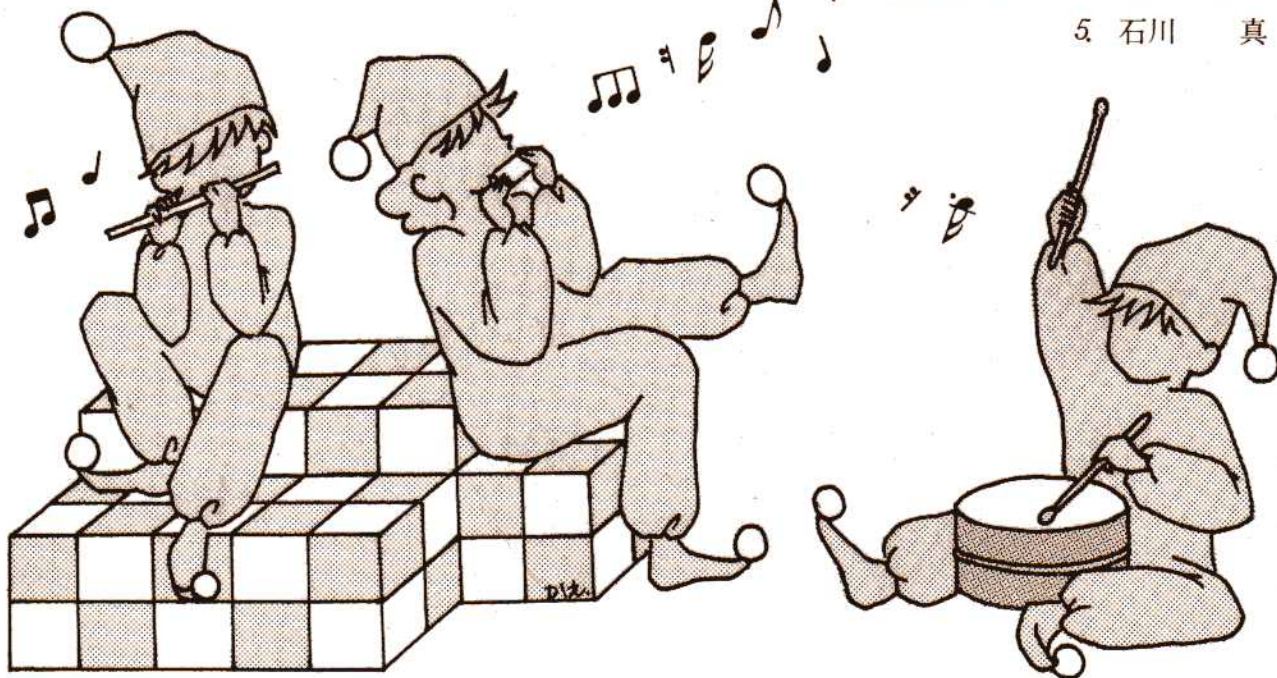
## 6. Twilight in Upper West

music: THE SQUARE

All arranged by 守谷 英輝

Except for 4. 荒木 茂隆

5. 石川 真





*2nd Stage*

童謡メドレー

*Quintet*

卒業演奏

*Greatest Love Of All*  
*One Last Farewell*

